

国際ロータリー第2650地区
社会奉仕委員会
2022～23年度事業報告集

国際ロータリー第2650地区
2022～23年度
社会奉仕委員会

ご 挨拶

ロータリーが実践する社会奉仕活動とは、近年地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、個人が主体的に地域や社会の為に活動することが少なくなりつつあります。このような社会状況の中で、個人や団体が地域社会で行うボランティア活動やNPO活動など、利潤追求を目的とせず、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会では、ロータリークラブが主体性を持ち、仲間と共に奉仕を実践し、その達成感や幸福感を皆で分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動を発表していただき感謝申し上げます。

今回、2022-23年度の事業報告集を発行するにあたり、あらためて地区内の89クラブ136件の事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わってまいります。

前回の委員長会議の後のアンケートの中で、「地区内の他のクラブの活動をもっと知りたい」「同じような活動をされているクラブと共同で奉仕活動を行いたい」などと意見をいただきました。地区社会奉仕委員会で今まで発行していました、事業報告集（各クラブに2冊配布）を今年度からロータリーの地区のホームページで記載し、多くのロータリアンに一読してもらえように対応させていただきました。この事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。貴クラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2022-23年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に、地区内96クラブの今後の活動の活躍をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2650地区

2022-23年度社会奉仕委員会

委員長	大島 國裕	(奈良RC)	副委員長	宮倉 靖幸	(五條RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西RC)	直前委員長	影近 義之	(京都東RC)
委員	市原 洋晴	(宇治RC)	委員	木村 武史	(大津東RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックスRC)	委員	木村 元	(長浜東RC)
委員	八木 悠佑	(近江八幡RC)	委員	山崎 功詔	(京都西RC)
委員	谷崎 由美子	(福井RC)	委員	東 信子	(京都西北RC)

目次

京都府

綾部ロータリークラブ	1
福知山ロータリークラブ	4
福知山西南ロータリークラブ	...
亀岡ロータリークラブ	5
亀岡中央ロータリークラブ	6
京丹後ロータリークラブ	7
京都ロータリークラブ	9
京都伏見ロータリークラブ	12
京都平安ロータリークラブ	13
京都東ロータリークラブ	14
京都東山ロータリークラブ	15
京都北東ロータリークラブ	16
京都イブニングロータリークラブ	17
京都城陽ロータリークラブ	18
京都桂川ロータリークラブ	19
京都北ロータリークラブ	23
京都南ロータリークラブ	25
京都モーニングロータリークラブ	27
京都紫野ロータリークラブ	28
京都中ロータリークラブ	29
京都西ロータリークラブ	30
京都乙訓ロータリークラブ	31
京都洛中ロータリークラブ	32
京都洛北ロータリークラブ	35
京都洛南ロータリークラブ	41
京都洛西ロータリークラブ	44
京都洛東ロータリークラブ	45
京都嵯峨野ロータリークラブ	46
京都さくらロータリークラブ	47
京都西北ロータリークラブ	50
京都西南ロータリークラブ	54
京都紫竹ロータリークラブ	55
京都朱雀ロータリークラブ	56
京都田辺ロータリークラブ	59
京都山城ロータリークラブ	60
京都八幡ロータリークラブ	61
舞鶴ロータリークラブ	62
舞鶴東ロータリークラブ	63
宮津ロータリークラブ	65
園部ロータリークラブ	66

宇治ロータリークラブ	68
宇治鳳凰ロータリークラブ	69

福井県

福井ロータリークラブ	70
福井あじさいロータリークラブ	71
福井フェニックスロータリークラブ	72
福井東ロータリークラブ	73
福井北ロータリークラブ	75
福井南ロータリークラブ	76
福井西ロータリークラブ	78
福井水仙ロータリークラブ	79
勝山ロータリークラブ	83
丸岡ロータリークラブ	...
三国ロータリークラブ	84
大野ロータリークラブ	85
鯖江ロータリークラブ	87
武生ロータリークラブ	89
武生府中ロータリークラブ	...
敦賀ロータリークラブ	91
敦賀西ロータリークラブ	92
若狭ロータリークラブ	93

滋賀県

びわ湖八幡ロータリークラブ	96
五個荘能登川ロータリークラブ	98
東近江ロータリークラブ	100
彦根ロータリークラブ	101
彦根南ロータリークラブ	102
甲賀ロータリークラブ	104
湖南ロータリークラブ	105
草津ロータリークラブ	106
守山ロータリークラブ	107
長浜ロータリークラブ	108
長浜東ロータリークラブ	109
長浜北ロータリークラブ	...
近江八幡ロータリークラブ	110
大津ロータリークラブ	111
大津中央ロータリークラブ	112
大津東ロータリークラブ	...

大津西ロータリークラブ	113
栗東ロータリークラブ	114
高島ロータリークラブ	115
野洲ロータリークラブ	116
八日市南ロータリークラブ	119

奈良県

あすかロータリークラブ	121
五條ロータリークラブ	122
平城京ロータリークラブ	123
生駒ロータリークラブ	124
橿原ロータリークラブ	126
奈良ロータリークラブ	127
奈良東ロータリークラブ	128
奈良西ロータリークラブ	129
奈良大宮ロータリークラブ	130
桜井ロータリークラブ	131
大和郡山ロータリークラブ	132
やまとまほろばロータリークラブ	133
やまと西和ロータリークラブ	136
大和高田ロータリークラブ	137

Eクラブ

日本ロータリーEクラブ2650	...
-----------------	-----

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 水原 俊彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2022年6月30日（木）～7月8日（金）	↑継続事業の場合	15年
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 37.8 %		
	市民 多数 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>七夕（笹竹）の短冊に、入院、来院患者様のご家族、またコロナ過において医療従事者の方々へ向けた励ましや願い事を記し、心の癒しや励みにしていただく事を本事業の目的としました。</p>		
事業結果	<p>15年継続事業となりますが、今年度は新型コロナの拡大もあり、院内での活動制限を配慮し、院内では小児科および看護師さんを中心に事前に配らせてもらった短冊へ記しをしていただき、院外では当クラブメンバーおよびその家族や関係者に短冊を事前配布して書いていただいたものを計約400枚を1週間の期間院内のロビーに吊るしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
新聞、TV等での報道	<p>報知新聞他3社の新聞社取材と、ZTVにて放映されました。</p> <div style="text-align: right;">  </div>		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	15,633 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 水原 俊彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会・IA委員会

事業名	JR近江八幡駅北口広場イルミネーション飾り事業		
実施日	2022年11月27日（日）～2023年3月4日（土）	↑ 継続事業の場合	7年
実施場所	近江八幡駅北口広場		
協力団体	ヴォーリズ学園インターアクトクラブ・近江兄弟社高校吹奏楽部		
参加人数	会員 45 名 →→ 会員参加率 67.2 % 市民 多数 名 その他 ヴォーリズ学園IAC アクター、近江兄弟社高校吹奏楽部 全50名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>ヴォーリズ学園IACと共同企画により、JR近江八幡駅北口広場にて冬の風物詩として11月27日～翌年3月4日までの約3か月間にわたりイルミネーション電飾を行い、地域活性化を目指す。</p>		
事業結果	<p>本年度は、近江兄弟社高等学校のインターアクトクラブの発案により中央に大きなクローバーを掲げ「隣人愛～笑顔が絶えない世の中へ～」をテーマとした約3万球の電飾を11/23（火）に当クラブメンバーとインターアクトクラブの共同作業にて飾りつけを実施、点灯式では電飾に包まれながら近江兄弟社高等学校吹奏楽部の演奏で駅前を飾る事ができました。（電飾点灯は3ヶ月間）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		
新聞、TV等での報道	<p>3社の新聞社取材と、ZTVにて放映されました。</p> 		
事業予算	600,000 円		
事業執行額	429,543 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 青峰真雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR能登川駅駅前広場清掃		
実施日	毎月最終月曜（原則）		
実施場所	JR能登川駅西口駅前広場清掃		
協力団体			
参加人数	会員	約20名	→→ 会員参加率 70%
	市民	0名	
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>事業目的 環境美化活動 事業内容 駅前広場周囲の清掃作業</p>		
事業結果	<p>地道な活動ではあるが、以前単発的であった事業を3年前より月一の定例となった。当初はゴミも多く見受けられたが、最近は少なくなっており環境美化に役立っていると思う。クラブロゴの入ったジャンパーで行っているため、ロータリー活動の広報にもなっている。</p> 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0円		
事業執行額	0円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 青峰真雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血運動		
実施日	2023年5月29日		
実施場所	ホテル アズイン		
協力団体	日本赤十字社		
参加人数	会員 18 名	→→ 会員参加率 64.28 %	
	市民 51 名		
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>事業目的 輸血用血液がコロナ禍のため、不足化している献血運動を行い血液保存に協力する</p> <p>事業内容 地域広報と献血</p>		
事業結果	<p>毎年続けて献血運動を行っている。日本赤十字社からの個別案内もあって、今年度は雨の中に関わらず会員含め約80名の方が訪れた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	45,000 円		
事業執行額	51,379 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 苅谷 雅和

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子供たちと共に琵琶湖を守る森づくり		
実施日	2023年6月10日		
実施場所	東近江市君ヶ畑一之谷地先および木地師やまの子の家		
協力団体	(一社) 滋賀県造林公社、東近江市、八日市南高校		
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 70 %		
	市民 名		
	その他 造林公社 3名、東近江市 2名、八日市南高校 14名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>造林公社指導のもと、獣による樹木の剥皮害防止のテープ巻を地元の高校生と共に行い、有識者による森林（自然）の大切さや身近な環境問題について学ぶ。滋賀県産の木材を利用した教育施設用什器を寄贈し、学生に利用してもらうことで環境保全の大切さに目を向けてもらう。</p> 		
事業結果	<p>先の未来、山の健康、琵琶湖の健康が期待できるのと、子供たちが森林（自然）の大切さを学び、自分たちの身の回りの身近な環境問題について、家族や友人に話してもらったり、自分が生活する上で少しでも理解を示してくれると思っています。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>東近江スマイルネット</p>		
事業予算	680,000 円		
事業執行額	560,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 佐々木治郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	私たちの街のSDGsを知ろう		
実施日	2022年11月24日		
実施場所	彦根市立城東小学校		
協力団体	特になし		
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 50 %	
	市民 70 名		
	その他 生徒他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>市内小学校（17校）へのSDGsに関する児童図書の寄贈、市内小学校（1校）へ私たちの街のSDGsを知ろうをテーマに滋賀県版SDGsボードゲームを小学生高学年と一緒に体験授業を行いました。</p>		
事業結果	<p>市内小学校への児童図書寄贈としまして各学校に校長先生、教頭先生にお会いしまして主旨説明の後、手渡しで寄贈させていただきました。後日、報道各社協力の元、市役所教育長室にて贈呈式が開催されました。また日を改めまして市内小学校へのSDGs体験授業では生徒62名参加の元開催できました。はじめは何をしているのかわからないかわからない表情の子たちも時間が経つにつれて理解し始める子たちも多くなり良い表情をしているこどもたちの表情がとても印象的でした。</p>		
			
新聞、TV等での報道	<p>中日新聞、ZTV、彦根文化新聞、京都新聞</p>		
事業予算	951,000 円		
事業執行額	951,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 樋口 英彰

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立45周年記念事業拡大例会 記念講演「彦根城と井伊氏」		
実施日	2022年10月13日		
実施場所	彦根市立城西小学校 体育館		
協力団体	彦根市立城西小学校		
参加人数	会員	52 名	→→ 会員参加率 100 %
	市民	190 名	
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	彦根城の世界遺産登録に向けて地域の機運を高めるとともに、周年事業において青少年奉仕事業に力を注いできた当クラブとして、日ごろから彦根城や井伊家に関する学習に取り組まれている城西小学校の生徒さんたちに著名な歴史学者の小和田哲男先生による学習の機会を提供することで、彦根城及び地域への愛着と誇りを醸成する一助とする。		
事業結果	城西小学校4年生・5年生・6年生の計183名及び校長先生をはじめ教職員の方々に対して小和田先生が配布資料を基に講演された。彦根城の築城の際の話や、井伊氏の彦根藩の統治等についてわかりやすく解説された。質問コーナーでは生徒たちから多数の質問があり、講演テーマについて理解が深まったようである。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

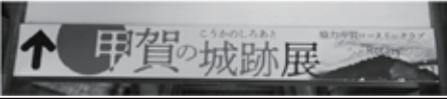
氏 名 : 樋口 英彰

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立45周年記念事業拡大例会 「正解遺産で育む地域への愛着プロジェクト」		
実施日	令和4年11月28日(月)		
実施場所	彦根市立彦根城博物館 能舞台		
協力団体	茂山狂言会		
参加人数	会員 56 名	→→ 会員参加率 100 %	
	市民 100 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>過去彦根藩では、江戸幕府が能を式楽と定めて奨励したことから、能役者を召し抱え、能舞台を築いて、最盛期には3つの能舞台があったとされている。かの井伊直弼も「ちゃかぼん」といって、茶、歌、能・狂言を大いに嗜んだという。今回は幅広く活躍されている茂山狂言会の皆さんをお迎えして、彦根に息づく伝統芸能ともいえる狂言を彦根市立西中学校の生徒約100名に直に鑑賞してもらい、郷土への愛着と誇りを醸成し、歴史的風致の維持に資する機会として実施する。</p>		
事業結果	<p>茂山狂言会の茂山逸平氏による、狂言の歴史、能と狂言の違い（「能」とは悲しい物語を美しく見せる中世のミュージカルであり、「狂言」は中世のショートコントである）、鑑賞のルール（大きくゆったりとしたセリフ、「無い」ものを「有る」ものとして演じることにツッコまない）等についてユーモアを交えて解説していただいた。その後、演目「柿山伏」を鑑賞した。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 石神義隆
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	甲賀市内観光活性化に向けたプログラム		
実施日	2022年9月18日～12月31日		
実施場所	水口城資料館		
協力団体	甲賀市・甲賀市教育委員会・(一社)甲賀市観光まちづくり協会など		
参加人数	会員 33 名	→→ 会員参加率 100 %	
	市民 1486 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>甲賀市には誇りある歴史文化資源があり、観光に活用することで甲賀市の発展に繋がると考え本事業を行いました。甲賀市には、3時代(戦国、織豊期、江戸時代)の城跡を一つの地域で見ることができる珍しい地域です。ただ、それをうまく見せる施設が存在しないため、水口城資料館を活用することを考えました。水口城資料館2階を写真のとおり改装、展示を行いました。期間が終了した後は、甲賀市にすべての展示物を寄贈し、恒久的に展示して頂くものとなりました。寄贈後5ヶ月で5000人以上の方が内覧して頂きましたので、当初考えていた効果はあったと考えております。</p> 		
事業結果	<p>期間中に延べ1486名の方に見て頂くことができました。期間が終了した後は、甲賀市にすべての展示物を寄贈し、恒久的に展示して頂くものとなりました。寄贈後5ヶ月で5000人以上の方が内覧して頂いておりますので、当初考えていた効果はあったと考えております。</p>   		
新聞、TV等での報道	<p>アイコム、市内雑誌等で広報活動を行いました。</p>		
事業予算	1,124,490 円		
事業執行額	1,124,490 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 木元博信

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子ども食堂（子どもの居場所づくり）サミット		
実施日	2023年3月18日		
実施場所	JAこうか ここぴあ		
協力団体	湖南省子ども家庭局 湖南省教育委員会 湖南省社会福祉協議会 栗東生活支援協議会 国際ソロブチミスト甲賀 子ども食堂4団体		
参加人数	会員	24 名	→→ 会員参加率 57.14 %
	市民	90 名	
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>湖南ロータリークラブでは、子ども食堂にフォーカスし、子どもたちの生活支援や居場所づくりのために何ができるのかを考え、地域が主体的に取り組んでいくための仕組みづくりの一助となることを目的として、サミットを開催いたしました。子ども食堂4団体の取組みについてパネルディスカッション、栗東生活支援協議会様の事例発表後、それぞれの立場で出来ることについてテーブルディスカッションを行いました。また、屋外イベントとしてキッチンカーでは、事前に子ども食堂対象者に整理券を配布し食</p>		
事業結果	<p>子どもたちの生活環境を改善していくための地域での取り組みとして、生活支援や居場所づくりについて、地域がみずから考え、行動していくことのきっかけづくりになったと考えます。協力団体の、教育委員会や、市のこども家庭局、社会福祉協議会、まち協などが、それぞれに活動していくための一助であり、連携のための一歩となったと考えます。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,263,250 円		
事業執行額	852,307 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高瀬 照雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR草津駅・南草津駅構内ケース花飾		
実施日	年間		
実施場所	JR草津駅・JR南草津駅		
協力団体	草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校		
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>駅利用者に憩いの場を提供する事を目的とし、草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校のご協力のもと、季節の生け花や作品の展示を継続して行っています。</p>		
事業結果	<p>混雑する駅の中、季節を感じる花の展示により行きかう地域の方々の心を和ませる存在として利用していただいています。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 荒山和也

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	びわこ地球市民の森のつどいにおける「ポリオデー」の実施		
実施日	2022年10月2日		
実施場所	びわこ地球市民の森		
協力団体	びわこ地球市民の森のつどい実行委員会、滋賀県、守山市他		
参加人数	会員 19 名	→→ 会員参加率 42 %	
	市民 100 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>びわこ地球市民の森のつどい2022での「高所作業車体験」の運営を行いました。普段では体験することのできない最大12mの世界を味わえることもあって、100名以上の方が参加していただきました。また高所作業車体験ブースを利用してロータリーポリオデーを開催しました。ポリオ撲滅活動のパネル展示やポリオ啓発パンフレットの配布、募金箱を設置して協力を呼びかけました。</p>		
事業結果	<p>当日はお天気に恵まれたこともあって、新聞によると1万人の来場があったそうです。子育て世代の方を中心に広く市民の方にロータリーのポリオ撲滅活動をアピールすることができ、募金箱には1万円を超える寄付金が集まりました。</p>		
	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	60,000 円		
事業執行額	20,000 円		

報告者	役職	: 委員長
	氏名	: 稲川洋一
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	食でつながる助け合いの輪		
実施日	2022年10月1日		
実施場所	長浜まちづくりセンター（さざなみタウン交流広場）		
協力団体	長浜ローターアクト。一般社団法人「フードバンクながはま」		
参加人数	会員	40名	→→ 会員参加率 64.5%
	市民	150名	
	その他	RAC 3名	・ 一般社団法人「フードバンクながはま」 10名
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>近年、SDGsに対する意識が高まる中、12番目の目標である「つくる責任つかう責任」に関する食品ロス削減に関してロータリーとして支援協力し、地域住民や地域団体、企業への意識の高揚を図り、食を通じた思いやりのある地域づくりに貢献する事を目的に。</p> <p>食品ロス削減に関して活動されている一般社団法人「フードバンクながはま」と共催で、食品ロスにつながる食材の収集と、新型コロナウイルスの影響により、生活に困っている人や困窮世帯などに、無料で炊き出しや食品を配布する。並びに、長浜市内各所に設置された「フードボックス」に集まった食材・食品の回収と、困窮者などへの配布する車両を「フードバンクながはま」に寄贈し、</p>		
事業結果	<p>本年度の奉仕プロジェクト事業として、8月8日の例会に「フードバンクながはま」の代表の村山さおり様より「活動報告やフードロスの重要性について」講演していただき、会員の意識向上を図っていただいた。10月1日には、さざなみタウン交流広場にて「食につながる助け合いの輪」を開催し、市民からの多数の食品の提供を受け付けると共に、カレーライスの炊き出しを行い、多くの方々に食して頂くことができました。そして、一般社団法人「フードバンクながはま」にミニキャブバン1台を寄贈しました。</p>		
			
新聞、TV等での報道	令和4年9月27日（火）・・滋賀夕刊に本事業の記事広告を載せる。		
			
事業予算	1,620,000 円		
事業執行額	1,420,603 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 上羽 輝明

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	残そう自然・守ろう未来の私たちのために～リーブノートトレイスに学ぶ～		
実施日	2023年5月28日(日) 13時～16時半		
実施場所	滋賀文教短期大学キャンパス および 琵琶湖畔さいかち浜		
協力団体	滋賀文教短期大学		
参加人数	会員 22 名 →→ 会員参加率 38 %		
	市民 66 名		
	その他 講師 2名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>様々な環境問題を抱える現代社会において、より良い自然を未来の子供達に残すために私たちは具体的にその指針となる道筋を示さなければなりません。本事業では環境に余分な負荷をかけない考え方を学び行動や習慣で実践できるよう、また気付きと意識を芽生えさせる事で環境倫理を高め社会に良い影響を与えられる人を育てる基盤となるよう「リーブノートトレイス」という環境プログラムを学んでいただきました。リーブノートトレイスとは自然を利用する全ての人が環境に対する責任を持ち、自然を楽しく利用するための誰にでもわかりやすく実践できる世界基準の環境倫理プログラムです。<HP/リーブノートトレイス https://lntj.jp/></p> <p>第一部 講演「リーブノートトレイスに学ぶ環境配慮行動」講師：林健児郎 氏（公財 大阪YMCA ウェルネス事業本部 事業長）</p>		
事業結果	<p>基調講演終了後、琵琶湖畔に移動し湖畔に落ちているゴミを集め分類します。グループに分かれて各ゴミが自然に分解するまでの時間を考え、ロープを時間軸に見立てて並び替えます。別のグループと比較し違いを議論し、正解の目安に基づいて答えを比較します。ゴミの寿命を知ることで、なぜゴミを捨ててはいけないのか？ゴミが自然に与える影響などを考え、そしてそこからなぜそのゴミがここにあるのかを話し合い、どうしたらゴミになることを防げるか、私たちが日常生活において何ができるのかをさらに深く考えます。</p> <p>各グループには学生ボランティアの担当をつけ、スムーズに話が進むように誘導しました。最後にアクティビティのふりかえりとまとめを行い、プログラムの受講者にAwareness Workshop修了証を授与いたしました。</p> <p>本事業には親子で参加していただき、そうすることで家庭に帰ってからも一緒に振り返りができたり、共通の認識を持ってもらえるように工夫いたしました。学生ボランティアには事前にプログラムを学んでいただくと共に、ワークショップの内容も考えてもらう事でより深く事業に関わっていただきました。</p>		
	    		
新聞、TV等での報道	滋賀夕刊に記事掲載		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	299,397 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小川 与志和

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	沖島鮎ずし作り体験		
実施日	2022年7月17日		
実施場所	近江八幡市沖島漁協会館、沖島一带		
協力団体	沖島漁協組合、沖島クラブ、沖島漁協組合婦人会		
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率 73 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>滋賀県の伝統食「鮎ずし」を知る機会を深く掘り下げ「鮎ずし」を作る体験する機会を作りました。65周年記念事業として、当クラブを関係深い方々に参加してもらい、沖島に渡り鮎ずし作りを体験してもらいました。参加者の子ども達はもちろん、クラブメンバーも興味深く作業に参加してありました。漬け込んだ樽は、メンバーが手分けして各自で保管。2023年4月に樽上げをしました。また、沖島の散策や、復路では沖島周辺をミニクルーズで楽しみながら沖島、琵琶湖の環境や歴史を学んでもらいました。</p>		
事業結果	<p>出来上がった「鮎ずし」は地区大会懇親会、当クラブ65周年記念懇親会で披露しました。参加いただいた来賓、各地区メンバーの方々にお召し上がりいただき大変好評でした。また、参加者全員に完成品をお配りし、大変喜んでいただきました。事業を通して、参加者には「鮎ずし」を身近に感じてもらいました。また、沖島の方々も若い方に島に来てもらったと喜んでおられました。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>当日の様子は地元ケーブルTVで大きく取り上げられました。また、地元紙にも取り上げられ大きな反響がありました。そして近江八幡市の広報誌の表紙を飾っていただきました。</p>		
事業予算	1,338,000 円		
事業執行額	1,015,294 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 牧 春彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子どもの居場所づくり支援フォーラム		
実施日	2022年10月18日		
実施場所	琵琶湖ホテル ローズ		
協力団体	特定非営利活動法人「あめんど」、特定非営利活動法人「こどもソーシャルワークセンター」、大津市福祉部こども未来局		
参加人数	会員	32名	→→ 会員参加率 28%
	市民	19名	
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>今年度は、当委員会と青少年奉仕委員会が一体となり、学校生活や日常生活に息苦しさを抱える、あるいは家庭環境に起因して安心して過ごすことのできる居場所を必要とする子ども達を支援する「子どもの居場所づくりを支援する事業」を計画した。本フォーラムは、その事業の一つであり、子どもたちの支援を行っているNPO法人や行政の取り組みを紹介し、支援の輪を拡げていくことを企図したものである。2つのNPO法人の代表と大津市子ども局長からの講話を聴いた後、大津RC木村会長も交えたパネルディスカッションをおこなった。</p>		
事業結果	<p>会員32名、一般市民19名が参加。大津市内には居場所を必要とする多くの子どもたちがおり、NPO法人が中心となって学生や市民の協力を得ながら献身的な支援を続けていることが参加者一堂に周知された。また、行政もいろいろな制約がある中で、この問題を重要課題と位置付けて取り組んでいくことを知ることができた。パネルディスカッションでは、時間ギリギリまで多くの意見、質問が出されたことから、参加した市民の理解が深まったことがうかがえた。現状の取り組みにおいて多くの課題がある中で、まだまだ一般には認識されていない問題に光をあて、「照らす」ことができ、今後支援の輪を広げていく一つのきっかけになったのではないかと考える。</p> 		
新聞、TV等での報道	<p>10月19日付の京都新聞に掲載された。</p>		
事業予算	61,000 円		
事業執行額	61,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 浜本 博志

担当委員会名 : 社会奉仕委員会ほか

事業名	子どもロケット体験教室		
実施日	2022年10月2日・2022年10月2日		
実施場所	ブランチ大津京		
協力団体	後援：大津市・大津市教育委員会		
参加人数	会員	22 名	→→ 会員参加率 80 %
	市民	200 名	
	その他		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>「自分に作れるわけがない、無理だ」と思っていたロケットを作って飛ばすことで、子どもたちに小さな自信がわく。そんな小さな自信があるだけで、他の人の自信を奪わなくてすみ、人を見下さなくなり、人を受け入れられるようになる。『どうせ無理!』を世の中からなくす、ということを目的とした事業。参加した子どもたち一人一人が、実際のロケットと同じ構造の紙製モデルロケットを作成し、それを飛ばす。ロータリアンとともに1時間～1時間半かけてロケットを作り、その後発射台から、それぞれ全員のロケットを飛ばす。(10月と3月の2回開催)</p>		
事業結果	<p>この事業の目的は、すぐに効果が出るものではないが、参加者アンケートの結果などからも、充実したプログラムを提供できたと考えています。</p> <p>① 子供の主体性を引き出す。② 安全かつ面白くて貴重な実験ができる。</p> <p>③ 関わる者は子どもたちと同じ目線に立ち感動や喜びを心から共有できる。</p> <p>④ 「どうせ無理」を世の中からなくす! このような効果を将来的にもたらしてくれることを期待しています。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>地元テレビ局（びわ湖放送）の報道番組から取材があり、放映された。</p>		
事業予算	699,700 円		
事業執行額	701,007 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 東田泰秀
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	堅田内湖清掃事業		
実施日	2023年5月21日 (日)		
実施場所	大津市今堅田二丁目		
協力団体	堅田21世紀の会		
参加人数	会員 9 名	→→ 会員参加率 53 %	
	市民 12 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>堅田21世紀の会の方々と共に、内湖清掃活動をさせていただきました。</p>		
事業結果	<p>綺麗になって気持ちも良く、環境にも優しい活動なので、今後共協力出来たらよいと思っています。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>無し</p>		
事業予算	2,000 円		
事業執行額	1,436 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 長谷 茂徳

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	一般社団法人栗東生活支援協議会活動を支える事業		
実施日	年間を通じ20数回の事業を展開		
実施場所	各子ども食堂会場及び栗東生活支援協議会内生活支援コーナー		
協力団体	栗東市生活支援協議会、栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所、各企業		
参加人数	会員 120 名 →→ 会員参加率 45 %		
	市民 延360 名		
	その他 94法人団体、18特別会員含む		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>「りっとう子供食堂フェスタ」「フードドライブ」「フードパントリー」「就学応援便」等通じ一般社団法人栗東生活支援協議会活動を支え資金、食材提供当事者や関係者ともふれあい活動しました。社会福祉協議会事業実施される生活困窮者への小口融資制度への資金提供や食料生活用品の提供、子ども食堂スタッフとの研修実施、栗東市の理解を得て制定された「ふるさと納税」による活動原資確保のため近隣クラブの協力求めるPR活動、賛同いただけそうな新規会社訪問による会員増強活動を展開（本年度720万円超を確保）</p>		
事業結果	<p>懸案であった法人化が実現し、市民主導の一般社会法人として市民と共同する体制になるよう一般社団法人栗東生活支援協議会への法人格へ移行に尽力、10の「子ども食堂」運営始め周辺から本事業に大きな評価をえている。ホテル料理長で組織する日本司厨士協会からも今後の協力を約束される。地道な会員増強活動により個人や企業による支援の輪が広がりつつあります。</p>		
新聞、TV等での報道	<p>「りっとう子供食堂スタッフ研修・交流会」について京都新聞にて掲載された。</p>		
事業予算	560,000 円		
事業執行額	560,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 桧山 永好

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーの森を歩こう！		
実施日	3月1日、3月25日、3月26日、4月16日		
実施場所	高島市朽木村 森林公園くつきの森		
協力団体	NPO法人麻生里山センター、高島市		
参加人数	会員	47 名	→→ 会員参加率 100 %
	市民	15 名	
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>今後の地域における大きな課題となるであろう人口減少、高齢化社会への対応として、ロコモティブシンドロームの予防など心身の健康づくりや健康寿命促進に効果のあるクアオルト健康ウォーキング事業を開催しました。事業を開催するウォーキングコース沿いには、メンバー総出で、事前にクヌギの木、桜の木合計60本を植樹、植林し、本コースを利用する様々なプログラムの充実を高めております。コースを利用した様々なプログラムの活用、充実は地域創生の問題点である人口減少、高齢化社会への対応に役立つものであり、また、琵琶湖水資源の保全につながる環境植林でもあり、また、地域の観光資源の魅力度を高める開発事業の一助となり、これをもって、地元高島への奉仕事業としました。</p>		
事業結果	<p>森林公園くつきの森の年間利用者数は約7000人であり、コースを利用した様々なプログラムを提供している。クアオルト健康ウォーキングだけではなく、今回、高島ロータリークラブメンバーで植林したクヌギの木がもたらす自然の恵みを、例えば、どんぐりの実を使った子供たちへのクラフト制作など、様々な形で来場者に利用していただいております。ありがたいことに、ウォーキングコース利用の際には、施設のガイドからは毎回ロータリークラブさんからの寄贈である旨も説明いただき、ロータリーのプレゼンスを高めることにもつながっています。</p>		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,075,000 円		
事業執行額	1,075,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 剛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

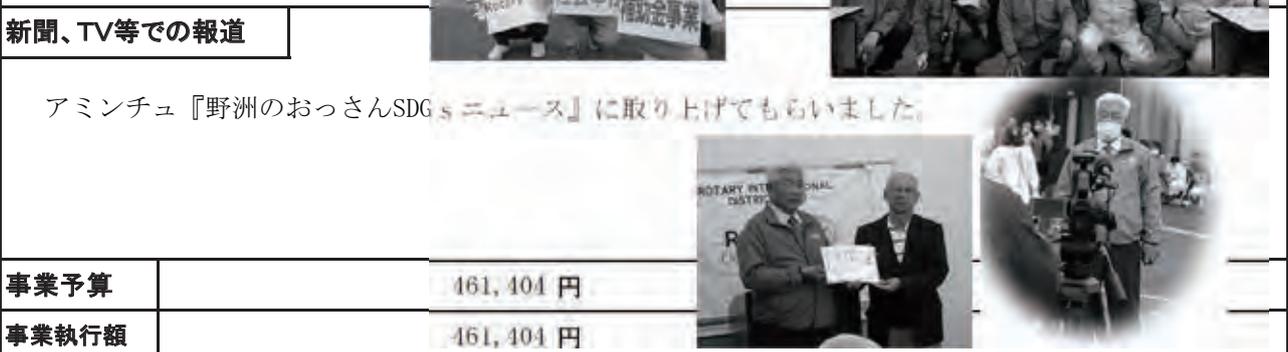
事業名	地域の除草奉仕プロジェクト委員会		
実施日	R4年8月10日		
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺～		
協力団体	なし		
参加人数	会員	19 名	→→ 会員参加率 61.3 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>当クラブが記念碑などを寄贈した市の敷地を除草し、環境を保全する。</p> 		
事業結果	<p>早朝の交通量が少ない時間帯に実施。毎年の恒例の事業であるが、会員が結束して、短時間で作業を終える事ができた。交差点付近でもあり、交通安全にも寄与できた。</p> 		
新聞、TV等での報道	<p>とくにありません。</p> 		
事業予算		0 円	
事業執行額		0 円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 剛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	野洲ロータリークラブ創立40周年記念事業 子ども食堂の皆さんと餅つき退会	
実施日	R5年 3月25日	
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺～	
協力団体	なし	
参加人数	会員 21 名 →→ 会員参加率 63.6 % 市民 200 名 その他	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他	
事業目的及び事業内容	餅つき大会、つきたての餅の配付。子ども食堂様への餅つき器等の贈呈式を行った。 	
事業結果	多くの参加者の皆様が、杵で餅をついて、出来上がったお持ちを食べる事が初めてで、又、おいしく食べられたと嬉しい感想を寄せて頂いた。TV（びわ湖包装）の取材も来られて、子どもたちに想いやりを伝える餅つき大会として、ニュースで紹介された。 	
新聞、TV等での報道	アミンチュ『野洲のおっさんSDGsニュース』に取り上げてもらいました。 	
事業予算	461,404 円	
事業執行額	461,404 円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 剛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域の除草奉仕プロジェクト委員会		
実施日	R5年6月6日		
実施場所	野洲市南桜、小比江の2箇所（野洲ロータリーのモニュメント設置場所周辺～		
協力団体	なし		
参加人数	会員	14 名	→→ 会員参加率 45.2 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>当クラブが記念碑などを寄贈した市の敷地を除草し、環境を保全する。</p> 		
事業結果	<p>今回も前回と同様、早朝の交通量の少ない時間帯に実施いたしました。会員の結束力が発揮され、スムーズに作業を行う事ができた。今回から市の環境課様との連携を図れて、雑草の処理もスムーズに出来た。</p> 		
新聞、TV等での報道	<p>とくにありません。</p> 		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 安田 高玄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕を学ぶ		
実施日	2022年9月14日		
実施場所	八日市ロイヤルホテル		
協力団体	八日市環境ボランティアの会・東近江さわやか環境づくり協会		
参加人数	会員	36 名	→→ 会員参加率 87.8 %
	市民	名	
	を		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	地域に根付き、地域の未来を想い、地域の為に活動されている方の卓話		
事業結果	会員が社会奉仕の根幹を学ぶと同時に、地域の為に何ができるかを学びました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	3,000 円		
事業執行額	3,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 安田 高玄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	観光パンフレット作成		
実施日	2023年6月7日		
実施場所	八日市ロイヤルホテル		
協力団体			
参加人数	会員	36 名	→→ 会員参加率 87.8 %
	市民	名	
	を		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	日本遺産の一つ「永源寺と奥永源寺の山村景観～豊かな水源を湛える自然と調和」		
事業結果	会員が社会奉仕の根幹を学ぶと同時に、地域の為に何ができるかを学びました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	45,000 円		

国際ロータリー第 2650 地区
2022-23 年度社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	田中 誠二	(京都東 RC)
委員長	大島 國裕	(奈良 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
委員	影近 義之	(京都東 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	木村 元	(長浜東 RC)
委員	八木 悠祐	(京都北 RC)
委員	谷崎 由美子	(福井 RC)
委員	東 信子	(京都西北 RC)
委員	小牧 靖彦	(京丹後 RC)
委員	山崎 功詔	(京都西 RC)